

文藝春秋が全社を挙げた初のオンラインイベントを開催！

作家・スポーツ選手・映画監督・音楽家など各業界で活躍する著名人が未来を語り尽くす

「生！生！文藝春秋 100 周年オンライン・フェス！」

～2022年12月9日(金)・10日(土)の2日間、YouTubeにて無料LIVE配信※～

株式会社文藝春秋（本社：東京都千代田区、社長：中部嘉人）は、2023年に100周年を迎えます。そこで、みなさまへの感謝を込めて、文藝春秋全社を挙げた初のオンラインイベント「生！生！文藝春秋 100周年オンライン・フェス！」を2022年12月9日(金)と10日(土)に開催いたします。なお、当日の様子はYouTubeにて無料LIVE配信※いたします。

※一部事前収録の配信もございます。

※一部ご視聴に会員登録が必要なコンテンツもございます。



文藝春秋は、1923年に作家の菊池寛が創刊した雑誌「文藝春秋」から始まり、雑誌に留まらず、書籍、文庫、新書へと事業の幅を広げてきました。活字からデジタルへと、表現の舞台が広がる現代にあっても、「自由な心持」で語りたいという創設者のスピリットは、文藝春秋のDNAとして脈々と受け継がれています。

こうした想いをもちながら2023年に100周年を迎える文藝春秋は、みなさまへの感謝を込めてYouTubeでのオンラインイベントを2022年12月9日(金)・10日(土)に開催します。変化の激しい現代社会において、改めて未来へ向かうスタート地点に立つ心持ちで、豪華な出演者たちが大いに自由に語り合う2日間となっています。野球の松坂大輔さん、斎藤佑樹さん、サッカーの中村俊輔さん、大河ドラマの脚本や映画の監督を務める三谷幸喜さん、作家、エッセイストで最近では女優としても活躍する阿川佐和子さん、経済学者の成田悠輔さん、第166回芥川賞を受賞した砂川文次さん、ピアニストの藤田真央さんなど、各業界をけん引する著名人が、知的好奇心を揺さぶる内容のトークセッションを展開します。

異業種の著名人たちによる対談など、様々なコンテンツを発信する文藝春秋ならではの、刺激的な話が飛び出す2日間を、どうぞお楽しみください。

<「生！生！文藝春秋 100周年オンライン・フェス！」開催概要>

イベント名：生！生！文藝春秋 100周年オンライン・フェス！
ブンシュンが全社を挙げた初のオンライン・イベントで、
イチ押しメンバーが大集合。
なにが起こるか予測不能な2日間スペシャル！

開催日：12月9日(金)・12月10日(土)
開催形式：文藝春秋各メディアのYouTubeチャンネルにて無料LIVE配信。
主催：文藝春秋
特設サイト：<https://www.bunshun.co.jp/100th/>

※出演者・コンテンツ情報は今後、特設サイトで更新されます。
※一部事前収録の配信もございます。
※一部ご視聴に会員登録が必要なコンテンツもございます。
※内容は変更になることもありますので予めご了承ください。

<「生！生！文藝春秋 100周年オンライン・フェス！」出演者> ※50音順

阿川佐和子（作家・エッセイスト）／浅田次郎（作家）／東浩紀（批評家・作家）
阿部智里（作家）／池上彰（ジャーナリスト）／磯田道史（歴史学者）／伊藤理佐（漫画家）
今井真実（料理家）／大木亜希子（作家）／大久保明子（装幀家）／門井慶喜（作家）
小泉悠（東京大学専任講師）／國分功一郎（哲学者）／小宮山雄飛（ホフディラン）
斎藤佑樹（実業家・元プロ野球選手）／坂上泉（作家）／春風亭小朝（落語家）
砂川文次（作家）／先崎彰容（批評家）／高橋杉雄（防衛研究所防衛政策研究室長）
橘ケンチ（EXILE）／谷尻萌（セント・フォース キャスター）／中野信子（脳科学者）
中村俊輔（プロサッカー選手）／成田悠輔（経済学者・データ科学者）／額賀滯（作家）
野田心優（セント・フォース キャスター）／藤田真央（ピアニスト）
ブレイディみかこ（ライター・コラムニスト）／松坂大輔（野球評論家）
三浦しをん（作家）／三浦瑠麗（国際政治学者）／三谷幸喜（脚本家・演出家）
柳家喬太郎（落語家）、他

<文藝春秋とは>

「私は頼まれて物を云うことに飽いた。自分で、考えていることを、読者や編集者に気兼ねなしに、自由な心持で云って見たい。」

『文藝春秋』創刊にあたって、創業者・菊池寛が記した言葉です。

友人の芥川龍之介、川端康成らが寄稿した創刊号3000部はわずか3日で完売。

文藝春秋の歴史はここから始まりました。

以来、100年。文藝春秋は今も、明文化された社是や社訓を持ちません。

活字もデジタルも、文芸もジャーナリズムも。

そのすべてに菊池寛の精神が受け継がれています。

詳しくは→ <https://www.bunshun.co.jp/>